



平成 29 年 4 月 7 日

各 位

会社名 株式会社オンワードホールディングス
代表者名 代表取締役社長 保元 道宣
(コード番号 8016 東証・名証第一部)
問合せ先 専務取締役管理部門担当 吉沢 正明
(TEL. 03-4512-1030)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月期(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)におきまして、事業構造改革に伴う費用および固定資産の減損損失を特別損失に計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 事業構造改革費用

当社グループの事業をとりまく環境は、消費者の価値観の多様化や節約志向の高まりに加えて、既存ビジネスの百貨店やショッピングセンターでの販売が苦戦するなど、厳しさを増しています。

このような経営環境のなか、経営資源の選択と集中を実行して当社グループの体質強化と成長を実現するために事業構造改革を実施し、これに伴う費用 2,084 百万円を事業構造改革費用として特別損失に計上しました。

事業構造改革により、事業ポートフォリオの再構築や、オムニチャネルなどの流通の変化に対応した物流改革や組織改革などを実施し、基幹事業や成長が見込める収益事業を強化するとともに、新規ビジネスの開発を推進します。

「事業構造改革費用の内訳」

・事業ポートフォリオの再構築	
不採算ブランドの整理費用	564 百万円
不採算店舗の撤退費用	661 百万円
・物流改革・組織改革に伴う退職費用等	859 百万円

(2) 減損損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社および連結子会社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、固定資産の減損損失 1,409 百万円を特別損失に計上しました。なお、平成 29 年 2 月期第 3 四半期累計期間までに既に計上している減損損失計上額を含めた平成 29 年 2 月期通期の減損損失金額は、1,658 百万円となります。

2. 業績に与える影響

上記の特別損失は、本日開示しました「平成 29 年 2 月期 決算短信[日本基準](連結)」に織り込み済みです。

以上